平成 27 年 (2015 年) 3 月 12 日 震 災 対 策 特 別 委 員 会 資 料 都市基盤部防災・都市安全担当

平成26年度中野区職員震災図上訓練の実施結果について

1 訓練目的

勤務時間中の平日午後5時00分に、東京湾北部を震源域とする大規模地震が発生したことを基本想定とし、災害対策本部設置から第二次非常配備態勢までの、各職員の配備及び初期事態への対処について訓練を実施し、習熟することを目的とした。

2 実施日時

平成27年1月24日(土) 8時30分から12時30分まで

3 会場

中野区役所 7階 第5~10会議室

4 参加者等

訓練には以下のとおり計136名が参加し、区議会議長による視察が行われた。

【参加者内訳】

(1)	区職員	190夕	(昨年度1	0 0 夕)
\ ! /	1/1 HHV. 1	1 / 1 / 7	\ H L + + / \ 	11311

(2) 中野警察署・野方警察署 4名

(3) 中野消防署・野方消防署 4名

(4) J:COM中野 1名

(5) 支援委託事業者の社員 7名

計 136名

【区職員内訳】

区長、副区長、教育長、常勤監査他の本部員、災対各部の部長・副部長、班長・副 班長、災対指令部指令班職員(防災担当職員、防災要員住宅入居職員)

5 訓練形式

ロールプレーイング方式によるシナリオ非開示型の図上訓練とし、訓練参加者は、訓練を統制する側(コントローラー)と訓練を実施する側(プレーヤー)に分かれ、実際の災害時に近い状況を設定し、時間経過により付与される想定に対応する図上訓練を実施した。

6 訓練想定

(1) 基本想定

地震想定	東京湾北部地震	
発生日時	平成 27 年 1 月某日 (火) 17 時 00 分頃	
震 源 地	東京湾北部	
地震の規模	マグニチュード 7.3	
震源の深さ	約 20 km	
最大震度	震度7 (中野区内の最大震度6強)	
気象条件	晴れ、北西の風(風速 8m/秒)	

(2) 主な状況付与項目

- ・ 火災状況、避難所への延焼状況、急傾斜地崩壊情報
- 死者、負傷者等人的被害の状況、帰宅困難者の滞留状況
- ・区有施設、学校、幼稚園、保育園、医療機関等の建物被害状況
- 鉄道等の運行情報、道路被害、事故等による交通状況
- ・自衛隊、警察、消防等の派遣状況、ボランティア等の状況
- 余震
- ・食糧、物資、トイレ等の不足による要請、提供
- ・ 区議、都議、国会議員からの問合せ、情報提供
- 安否情報の提供、報道発表の要請

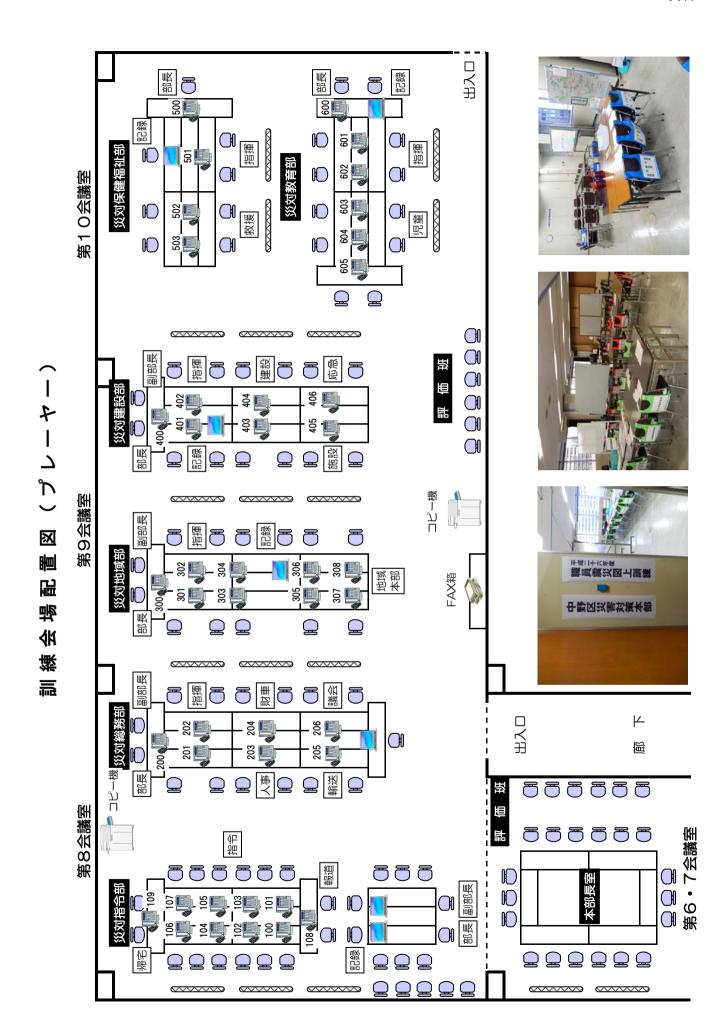
7 推奨事項・検討事項 (訓練委託業者の報告を含む)

(1) 推奨事項

- ・災対各部とも、マニュアルに示された業務について積極的に遂行していた。
- ・パソコンを活用した記録担当の配置や各種様式の統一により積極的に情報収集・共有していた。
- ・訓練の積み重ねにより、地図を有効活用した情報整理、事案への優先順位付け等を適切に実施していた。

(2) 検討事項

- ・積極的な情報収集・共有を図っていたが、警察、消防等の関係機関及び関係部との 連携が不十分であった。
- ・被害状況の分析が不十分な場面が見られ、時期的特性(冬季の夜間)等を考慮し対応すべきであった。
- ・避難所及び拠点医療救護所の開設に際し関係する災対各部との情報共有の遅れが見受けられた。
- ・帰宅困難者対策に関してより実効性のある体制を確立するためマニュアルを充足する必要がある。
- ・図上訓練への職員の習熟度等を加味した訓練実施方法、想定等を考慮する必要がある。



訓練風景







反省会風景









検討会風景

